

かんたん設置設定

設定

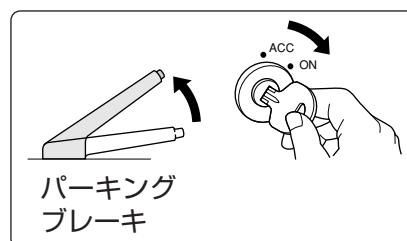
- まず
- アンテナの接続はお済みですか？(☞60、61ページ)
 - テレビなどの接続はお済みですか？(☞62~76ページ)
 - B-CASカードは挿入されていますか？(☞18ページ)
 - リモコンの電池は入っていますか？(☞12ページ)
 - パーキングブレーキ入力を確認してください。(☞59ページ)



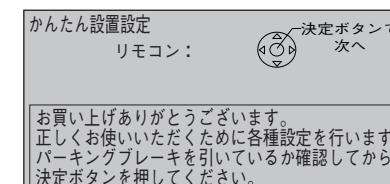
ご購入後初めて電源を入れたときは
画面の指示に従って、
設置設定を行ってください
●やり直すときは(☞23ページ)

1 車のエンジンをかける

- 運転者から見える位置にカーナビゲーションやカーテレビなどのディスプレイを取り付けた場合は、パーキングブレーキを引いてからエンジンをかけてください。



2 電源を押して電源を入れる



3 「決定ボタン」を押す



地域の情報を
受信するために
地域を登録する

地域設定

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

1 ~ 10
0

かんたん設置設定 ①~⑩ 番号入力 次へ
1 文字削除 戻る

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために
必要です。

540-0001



- 間違えたときは→ 12# を押す。

5 お住まいの都道府県を選び、決定する



かんたん設置設定 県域選択 次へ
お住まいの都道府県を選択してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために
必要です。

県域設定 大阪府



- 伊豆、小笠原諸島地域は
→「東京都島部」
- 南西諸島鹿児島県地域は
→「鹿児島県島部」

6 「はい」を選び、決定する

1 ~ 10
0

かんたん設置設定 項目選択 次へ
地上デジタルチャンネル設定を行いますか？
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない。
・現在の地域で地上デジタル放送が開局して
いない。
・電波を受信できないような場所にいる。
「いいえ」を選択すると、次の設定へ進みます。

はい いいえ



- 設定しないときは
→「いいえ」を選び決定ボタンを押す(手順10へ)

地上デジタル放
送のチャンネル
を受信する

受信チャンネル設定

7 お住まいの地域を選び、決定する



地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必
要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネ
ル設定が削除されます。チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効に
なりますので、ご注意ください。

地域選択 大阪



- 受信される地域によって
は、一覧表を表示するま
で約5分程度かかる場合
があります。

8 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する



地上デジタルチャンネル設定を終了します。		
リモコン	修正	入替
放送局名	詳細	
1 NHK総合	(NHK総合)	
2 NHK教育	NHK総合・大阪	011-0 012-0 611-0
3 サンテレビ	NHK総合・京都	011-1 012-1 611-1
4 MBS毎日放送	NHK総合・神戸	011-2 012-2 611-2
5 KBS京都		
6 ABCテレビ		
7 テレビ大阪		
8 関西テレビ		
9		
10 よみうりテレビ		
11		
12		

リモコンの選局ボタン 放送局名



同じ系列局で受信できるチャンネル
(複数ある場合があります)。
ワンセグは、青色で表示されます。

かんたん設置設定 (つづき)

**前のページからの
つづき**

受信チャンネル設定

**■ 修正したいときは◀▶で「修正」を選び、
決定ボタンを押す**

→(1) ▲▼で修正したい行(リモコン番号)を選び、
(2) ◀▶で「放送局名」の項目を選び、▲▼で修正(変更)する。
(3) 修正が終わったら 戻るボタンを押す。
(4) 「終了」を選び、決定ボタンを押す。

**■ 入替したいときは◀▶で「入替」を選び、
決定ボタンを押す**

→(1) ▲▼で入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
(2) ▲▼で入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
(3) 戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

9 「はい」を選び、決定する

(決定ボタンを押す)

(戻るボタンを押す)

(戻るで1つ前の画面に戻る)



10 決定ボタンを押す(B-CASカードテストが開始される)

かんたん設置設定

B-CASカードテストを行います。B-CASカードが挿入されているか確認してください。

11 「OK」の表示を確認し、決定する

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

12 決定ボタンを押して、終了する

かんたん設置設定

設定はこれで終わりです。どうぞゆっくりご覧ください。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

- メニューから一部の項目を設定する

→やり直したい項目を選ぶ。(☞24、25、38、39ページ)
- 「かんたん設置設定」を最初からやり直す

→(1) メニューボタンを押す。
(2) 「システム設定」を選ぶ。
(3) 「個人情報消去」を選ぶ。
(4) 「はい」を選び、決定ボタンを押す。
(5) 20ページの手順で再設定する。

チャンネルの設定 地上デジタル放送：ホームスキャン

地上デジタル放送のチャンネル設定について

「かんたん設置設定」でいくつかのチャンネルが設定されますが、状況に合わせて変更することができます。

●チャンネル設定は「ホームスキャン」と「おでかけスキャン」の2種類があります。

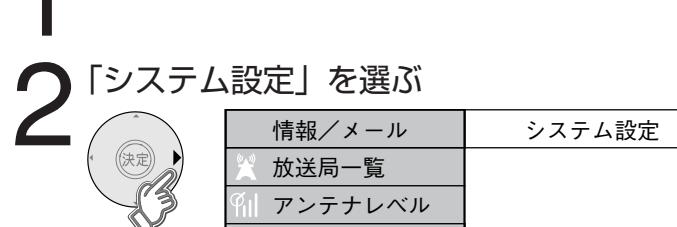
・ホームスキャン：自宅に車があるときは「ホームスキャン」で設定してください。自宅周辺で受信できるチャンネルを設定します。

・おでかけスキャン：旅行などのおでかけ先では「おでかけスキャン」で設定してください。ホームとは別におでかけ先で受信できるチャンネルを設定します。自宅に帰ったときに、でホームの設定に戻すことができます。

「ホーム」モードのときに設定してください。

で「ホーム」モードと「おでかけ」モードが切り換わります。
([26、27ページ](#))

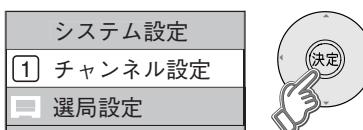
1 メニューを押す



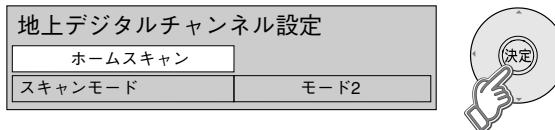
2 「システム設定」を選ぶ



3 「チャンネル設定」を決定する



4 「ホームスキャン」を決定する



■スキャンモードについて

スキャンモードには3種類のモードがあります。うまく受信できないときはモードを変えてスキャンしてください。

モード1：スキャン速度が早い。ただし、アンテナレベルの低い地域では、ワンセグのスキャンには不向きです。

モード2：モード1、3の中間の速度、精度。アンテナレベルの低い地域でも、ワンセグのスキャンに向いています。

モード3：ていねいにスキャンする。速度は遅い

→(1)手順4で「スキャンモード」を選ぶ

(2) でモードの種類を選ぶ。

(3) で「ホームスキャン」に戻る。

引っ越しなどで
受信地域が変わって
再設定したいとき
改めて受信設定
する

初期スキャン

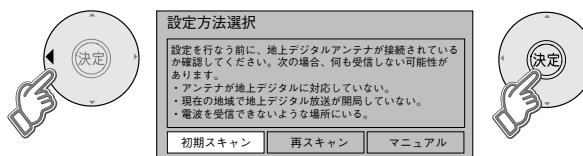
自宅に隣接した、
よく行き来する地域で
受信できる局を
追加する

再スキャン

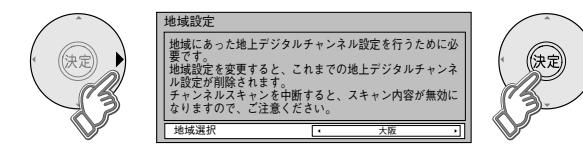
設定した
チャンネル設定を
修正したいとき

マニュアル

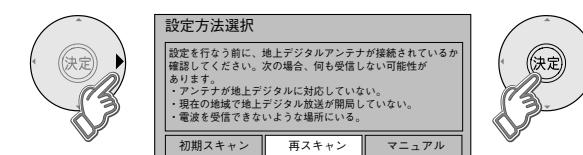
① 「初期スキャン」を選び、決定する



② お住まいの地域を選び、決定する

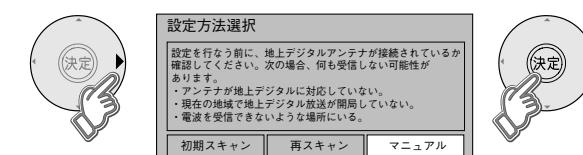


① 「再スキャン」を選び、決定する

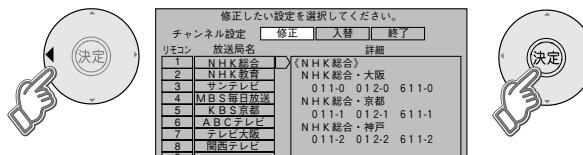


●新たに受信できた放送局を追加します。
※今までの設定はリセットされません。

① 「マニュアル」を選び、決定する



② 「修正」を選び、決定する



■リモコン番号ごとに設定した項目を全て入れ替えるときは

→(1)「入替」を選び、決定ボタンを押す。

(2) で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。

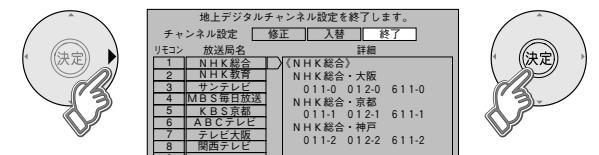
(3) で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。

(4) 戻るボタンを押し、で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

●現在受信できるチャンネルを調べて新しく
一覧表示します。(チャンネルスキャン)
ワンセグは青色で表示されます。

※今までの設定は全リセットされます。

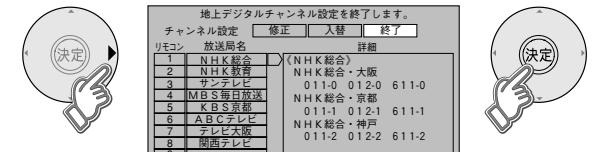
③ 正しく設定されていることを画面で
確認し、「終了」を選び、決定する



■修正したいときは
([下記のマニュアル設定の手順②へ](#))

④ 確認画面で「はい」を選び、決定する

② 正しく設定されていることを画面で
確認し、「終了」を選び、決定する

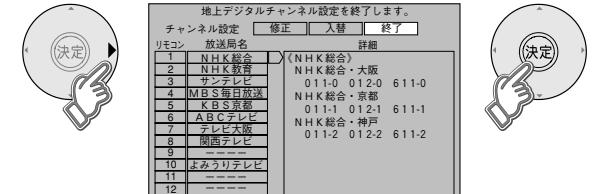


■修正したいときは
([下記のマニュアル設定の手順②へ](#))

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

③ 22ページ上部の手順(1)～(3)を行う

④ 「終了」を選び、決定する



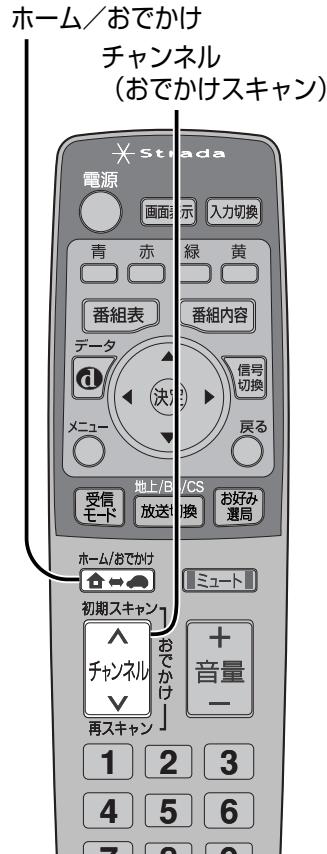
⑤ 確認画面で「はい」を選び、決定する

(戻るで1つ前の
画面に戻る)

チャンネルの設定

地上デジタル放送：おでかけスキャン

- ホームスキャンでのチャンネル設定とは別に、おでかけ先でスキャンするとおでかけ先での受信チャンネルを設定します。
- 自宅に帰ったときに、ボタンで自宅周辺のチャンネル設定に切り換えることができます。
- ホームモードから右記の操作をしても、おでかけスキャンになります。
- スキャンモードを変更するときは、「システム設定」メニューで「チャンネル設定」のスキャンモードから選んでください。
(☞24ページ)



旅行などで自宅から離れるとき、
おでかけ先での
チャンネルを受信
設定する

初期スキャン

1 「チャンネル△」ボタンを1秒以上押す



〈スキャン中の画面〉

- 現在受信できるチャンネルを調べて一覧表示します。(チャンネルレスキャン)
 - スキャンの途中で「チャンネル△」「チャンネル▽」を押してスキャンを止めても、それまでに受信できたチャンネルは登録されます。
- ※今までの「おでかけスキャン」での設定は全てリセットされます。

2 受信できるチャンネルの一覧を表示する

リモコン	系列名	放送局名	チャンネル
1	NHK総合	NHK総合・大阪	011-0 012-0 611-0
		NHK総合・京都	011-1 012-1 611-1
		NHK総合・神戸	011-2 012-2 611-2
2	NHK教育	NHK教育・大阪	021 022 023 621
3	独立局	サンテレビ	031
4	TBS系列	MBS毎日放送	041 042 043 641
5	独立局	KBS京都	051
6	テレビ朝日系列	ABCテレビ	061 062 063 661
7	テレビ東京系列	テレビ大阪	071 072 073 271 671
8	フジテレビ系列	関西テレビ	081 082 681
10	日本テレビ系列	よみうりテレビ	101 102 103 701

※「修正」「入替」はできません。

- 放送局の系列を「ホーム」のチャンネル設定に合わせます。
- ワンセグは青色で表示されます。

3 いずれかのボタンを押し、終了する

- ボタンを押さなくても、約10秒後に自動的に終了します。

おでかけ途中で
受信エリアが
変わったとき、
受信できる局を
追加

再スキャン

1 「チャンネル▽」ボタンを1秒以上押す



〈スキャン中の画面〉

- 新たに受信できた放送局を追加します。
 - スキャンの途中で「チャンネル△」「チャンネル▽」を押してスキャンを止めても、それまでに受信できたチャンネルは登録されます。
- ※今までの「おでかけスキャン」での設定はリセットされません。

2 受信できるチャンネルの一覧を表示する

リモコン	系列名	放送局名	チャンネル
1	NHK総合	NHK総合・大阪	011-0 012-0 611-0
		NHK総合・京都	011-1 012-1 611-1
		NHK総合・神戸	011-2 012-2 611-2
2	NHK教育	NHK教育・大阪	021 022 023 621
3	独立局	サンテレビ	031
4	TBS系列	MBS毎日放送	041 042 043 641
5	独立局	KBS京都	051
6	テレビ朝日系列	ABCテレビ	061 062 063 661
7	テレビ東京系列	テレビ大阪	071 072 073 271 671
8	フジテレビ系列	関西テレビ	081 082 681
10	日本テレビ系列	よみうりテレビ	101 102 103 701

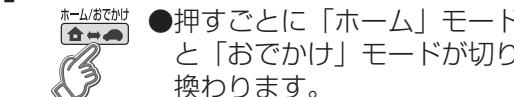
※「修正」「入替」はできません。

- 放送局の系列を「ホーム」のチャンネル設定に合わせます。
- ワンセグは青色で表示されます。

自宅に帰ったとき
自宅周辺の
受信設定に
切り換える

ホーム／おでかけ

1 「ホーム／おでかけ」ボタンを押す



- 押すごとに「ホーム」モードと「おでかけ」モードが切り換わります。



スキャンしても受信できるチャンネルが何も見つからなかった場合、チャンネル表示は「000」になります。

「おでかけ」モードの受信設定
「ホーム」モードの受信設定

チャンネル設定について

- BS、CS1、CS2は工場出荷時、チャンネルが設定されていますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- 普段よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- チャンネル設定のリモコン1~12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1~12で選局できます。またお好み選局の1ページ目に表示します。



1 「メニュー」を押す



接続テレビについて…

- 本機は、接続するテレビやカーナビゲーションに合わせて映像信号の出力方式を切り換える機能があります。

2 「システム設定」を選ぶ



システム設定	
<input checked="" type="checkbox"/> 情報／メール	決定
<input type="checkbox"/> 放送局一覧	
<input type="checkbox"/> アンテナレベル	
<input type="checkbox"/> 放送メール	
<input type="checkbox"/> B-CASカード	
<input type="checkbox"/> ボード	
<input type="checkbox"/> ID表示	

システム設定

設定

3 「接続テレビ設定」を選び、決定する



接続テレビ設定	
<input checked="" type="checkbox"/> システム設定	決定
<input type="checkbox"/> チャンネル設定	
<input type="checkbox"/> 選局設定	
<input type="checkbox"/> 視聴制限設定	
<input type="checkbox"/> 受信設定	
<input type="checkbox"/> 地域設定	
<input type="checkbox"/> 接続テレビ設定	
<input type="checkbox"/> デジタル音声設定	
<input type="checkbox"/> 個人情報消去	

接続テレビ設定



4 「接続テレビ」を選び、設定する



接続テレビ設定	
接続テレビ	ノーマル ワイド
D端子出力	525p 固定

ノーマル	普通のテレビ(4:3)のとき
ワイド	ワイドテレビ(16:9)のとき

- ワイドテレビにD端子がなく、別の入力端子で接続している場合は、テレビ側も画面モード切り換えで、送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

(次のページに続く)

接続テレビ設定 (つづき)

前ページからのつづき

5 「D端子出力」を選び、設定する

D入力端子付きのテレビ、カーナビゲーションの場合にのみテレビ、カーナビゲーションに合わせて設定する

D端子出力

お知らせ

- コンポーネント映像出力端子(D端子)や専用端子から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号とD端子出力の設定により異なります。正しく設定できていない場合は、映像が映らなかったり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の(画質)にならないことがあります。
- チャンネル切り換え時など信号方式の違いにより画像が一時的に乱れることがあります。「525p固定」に設定すると、信号方式が固定され画像の乱れを防ぐことができます。

(手順6へ続く▶)

6 「設定する」を選び、決定する

●設定しない場合は、「設定しない」を選び。
●設定を変更していない場合は、「設定する」を選ぶことはできません。

7 「はい」を選び、決定する

正しく設定されているかどうかの確認

設定する
設定しない

●「はい」を選択すると、設定した映像信号が10秒間出力されます。D端子出力の設定を変更した場合は10秒の間にテレビをコンポーネント映像入力(D端子)に切り換えて、正しく映るか確認してください。正しく映らなかった場合は、元のビデオ入力画面に戻して、再度D端子出力の設定を行ってください。

●設定しない場合は、「いいえ」を選択すれば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

8 映像が正しく映れば「はい」を選び、終了する

接続テレビ設定確認 選択項目 決定 戻る

映像の出力タイプを変更します。正しく表示されない場合は約10秒で元の設定に戻ります。実行しますか？

はい いいえ

接続テレビ設定確認 選択項目 決定 戻る

設定を変更しました。この設定を保存しますか？

はい いいえ

(戻るで1つ前の画面に戻る)

本機のコンポーネント映像出力端子、専用端子から出力される映像信号について

D端子出力の設定により、放送局から送信される信号方式 [1125i、750p、525i、525p] (▶86ページ)を本機は下表のように出力しています。

放送局から送信される信号方式	「D端子出力の設定」により本機から出力される信号方式		
	D1 の場合	D2 の場合	525p固定 の場合
HD	1125iの放送	525iに変換して出力します	525pに変換して出力します
	750pの放送	525pに変換して出力します	
SD	525iの放送	525iをそのまま出力します	525pに変換して出力します
	525pの放送	525pをそのまま出力します	

選局設定

■「選局設定」メニューでは次の設定ができます。

受信モード自動切換

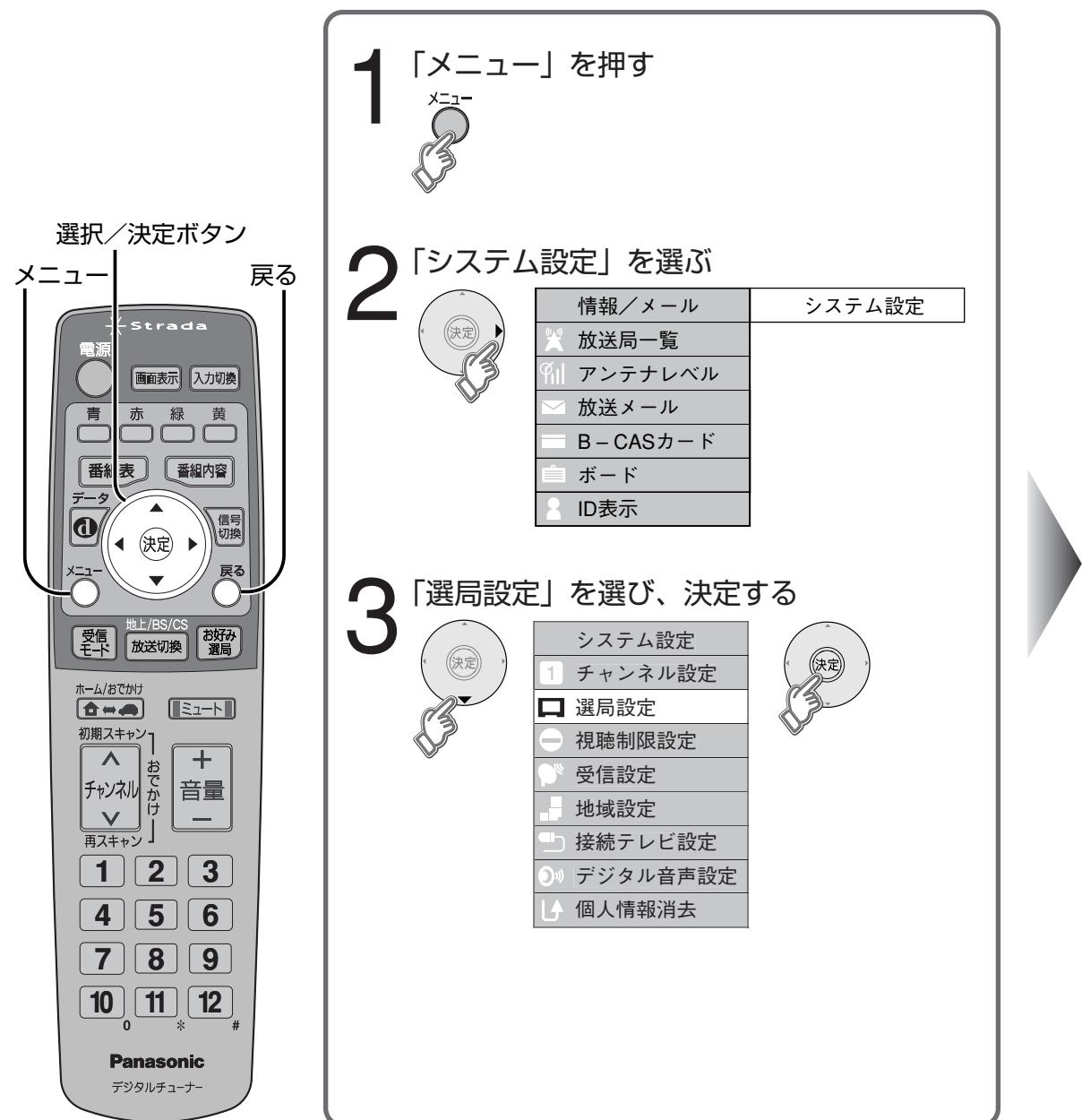
地上デジタル放送の受信状況に応じて、地上デジタルテレビ放送とワンセグを自動的に切り換えるように設定できます。

地上D選局対象（地上デジタルテレビ放送のみ）

選局するときに、テレビサービスと独立データサービスの全てを選局するのか、テレビサービスのみを選局するのかを設定します。

●この設定は番組表にも反映します。

(例) 「テレビ」を設定すると番組表もテレビサービスのみを表示します。



「受信モード自動切換」を選び、設定する

選局設定		
受信モード自動切換	オフ	オン
地上D選局対象	◀ テレビ/データ ▶	

オフ 自動では切り換わらない
●切り換えるときは、リモコンの [受信モード] を押します。

オン 受信状況に応じて自動的に切り換わる。
●地上デジタルテレビ放送のチャンネルを視聴中に、受信状況が悪化したときには、自動的にワンセグのチャンネルに切り替え、地上デジタルテレビ放送が受信できる状況になれば、自動的に地上デジタルテレビ放送のチャンネルに切り替えます。

地上デジタルテレビ放送とワンセグを自動で切り換える

受信モード自動切換

「地上D選局対象」を選び、設定する

選局設定		
受信モード自動切換	オフ	オン
地上D選局対象	◀ テレビ/データ ▶	

テレビ/データ テレビサービスと独立データサービスを選局する
テレビ テレビサービスのみを選局する
●番組表もテレビサービスのみ表示します。

お知らせ

- 「地上D選局対象」を設定できるのは、地上デジタルテレビ放送のみです。ワンセグは設定できません。

(戻るで1つ前の画面に戻る)

視聴制限設定

■ 視聴制限とは…

- 視聴できる年齢の上限を設定できます。
- 上限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」と表示されます。



- 1 「メニュー」を押す
- 2 「システム設定」を選ぶ
- 3 「視聴制限設定」を選び、決定する
 - ① システム設定
 - ② 視聴制限設定
- 4 画面上の指示に従って暗証番号を4桁で入力する

1 ~ 10 0

 - 12 # を押すごとに最後の桁が取り消される。
 - 初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。
番号は必ずメモしてください。
(右ページの選択へ続く)
 - 入力が無いと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。



- 「視聴可能年齢」を選び、年齢の上限を決める
- 制限できる年齢は
→「4才」～「19才」
(1才単位)、「無制限」
(工場出荷時)
- 設定した年齢を超える番組を選ぶと**
- (1) 暗証番号の入力画面が表示される。
- 一度暗証番号を入力すると電源を「切」にするまで、番組を見ることができます。
- (3) 番組が映る。
- (2) 1 ~ 10 0 を押して、暗証番号を入力する。
● 12 # を押すごとに最後の桁が取り消される。

- ① 「暗証番号変更」を選び、決定する
- ② 新しい暗証番号を4桁で入力する
- 入力が無いと約10秒後「制限項目設定」の画面に戻ります。

- ③ 画面上の指示に従って
再度暗証番号を4桁で入力する
● 忘れないように、メモをしておいてください。

- ① 「暗証番号削除」を選び、決定する
- ② 「はい」を選び、決定する
- 視聴制限は、無効になります。

(戻るで1つ前の画面に戻る)

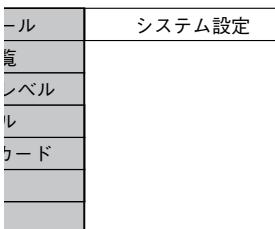
受信設定

●アンテナを設置する際にアンテナ入力レベルを見ることで、アンテナが動作しているかどうかの確認ができます。

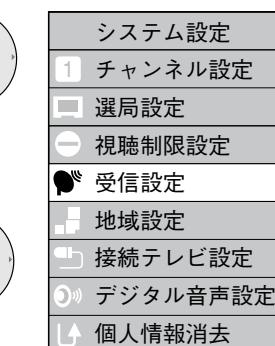
1 「メニュー」を押す



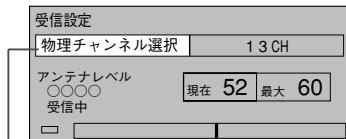
2 「システム設定」を選ぶ



3 「受信設定」を選び、決定する



地上デジタル放送を視聴しているとき



●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHF放送の周波数(13~62ch)を使って行われますが、この放送局ごとの周波数を、物理チャンネルと呼んでいます。

アンテナ入力レベルの動きを見て、アンテナが動作しているかを確認する



最大感知レベル
現在のアンテナ入力レベル
受信可能レベルに達したときに表示。

●受信中は、その放送局を表示します。

設定

衛星放送を視聴しているとき



お知らせ

●アンテナの入力レベルは、天候、季節、地域、車のある場所、車の向きなどにより異なります。

アンテナ入力レベルの動きを見て、アンテナが動作しているかを確認する



最大感知レベル
現在のアンテナ入力レベル
受信可能レベルに達したときに表示。

●「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。

●アンテナレベルは受信状況を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。

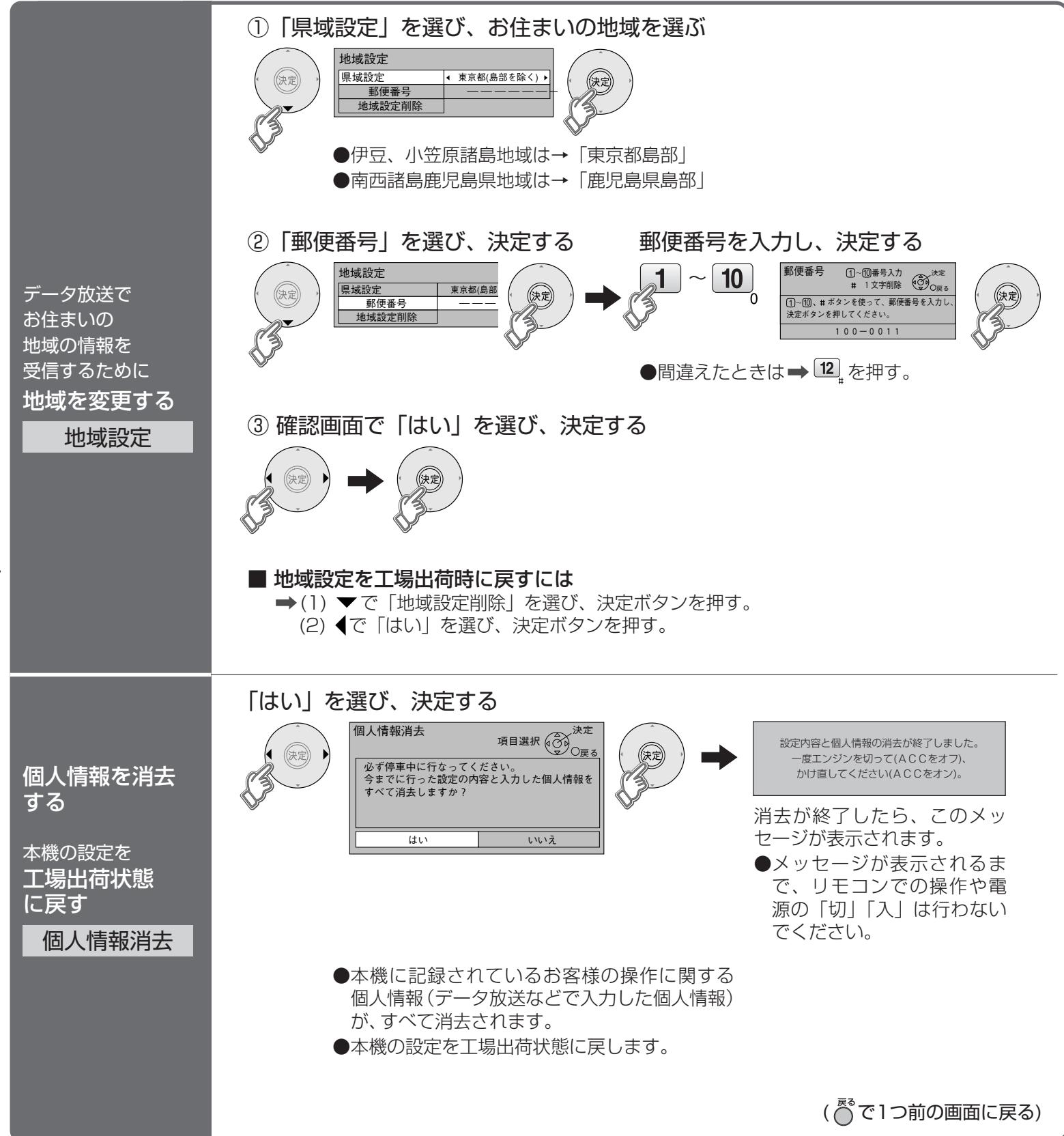
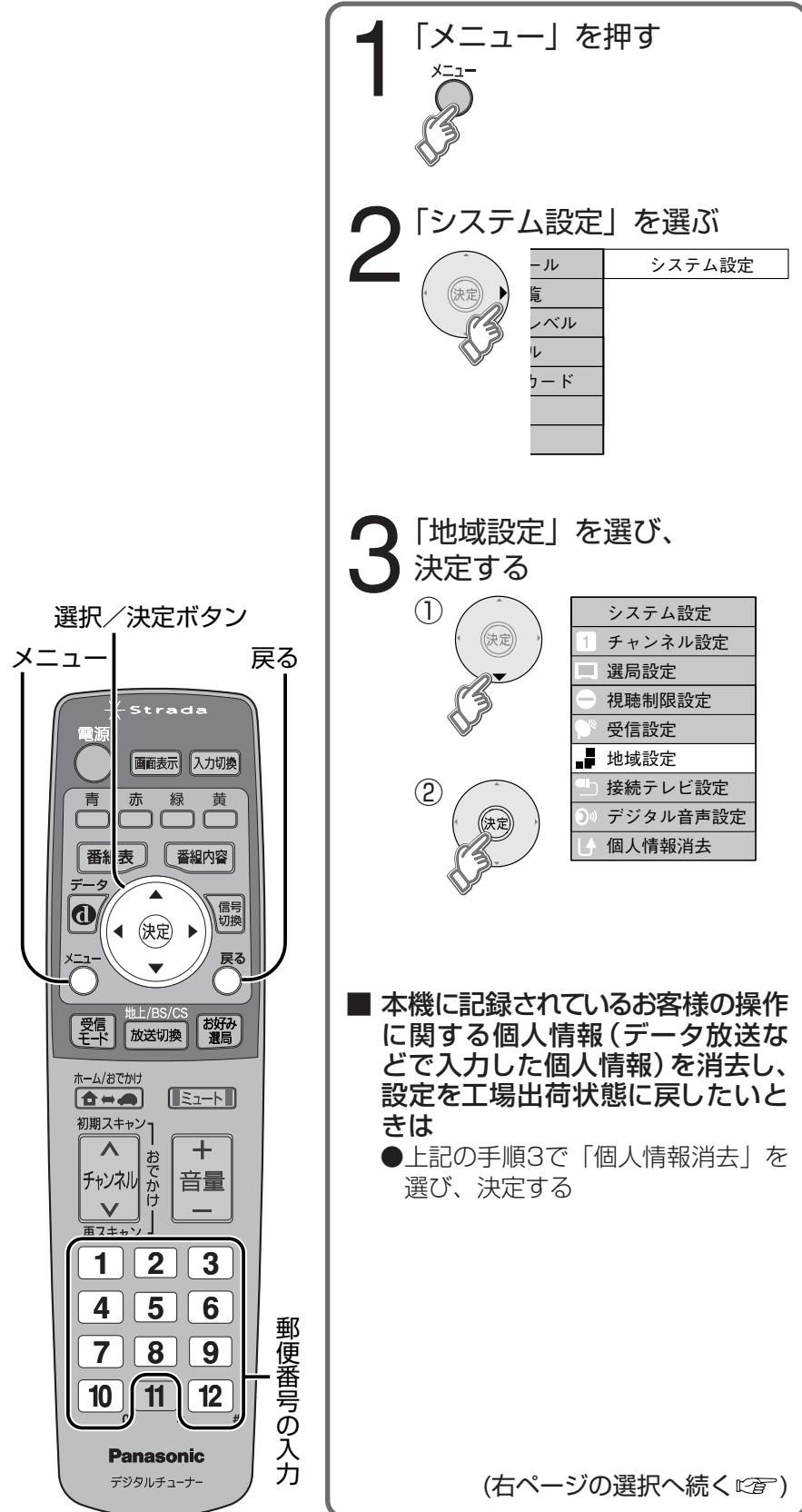
お知らせ

●アンテナの入力レベルは、天候、季節、地域、車のある場所、車の向きなどにより異なります。

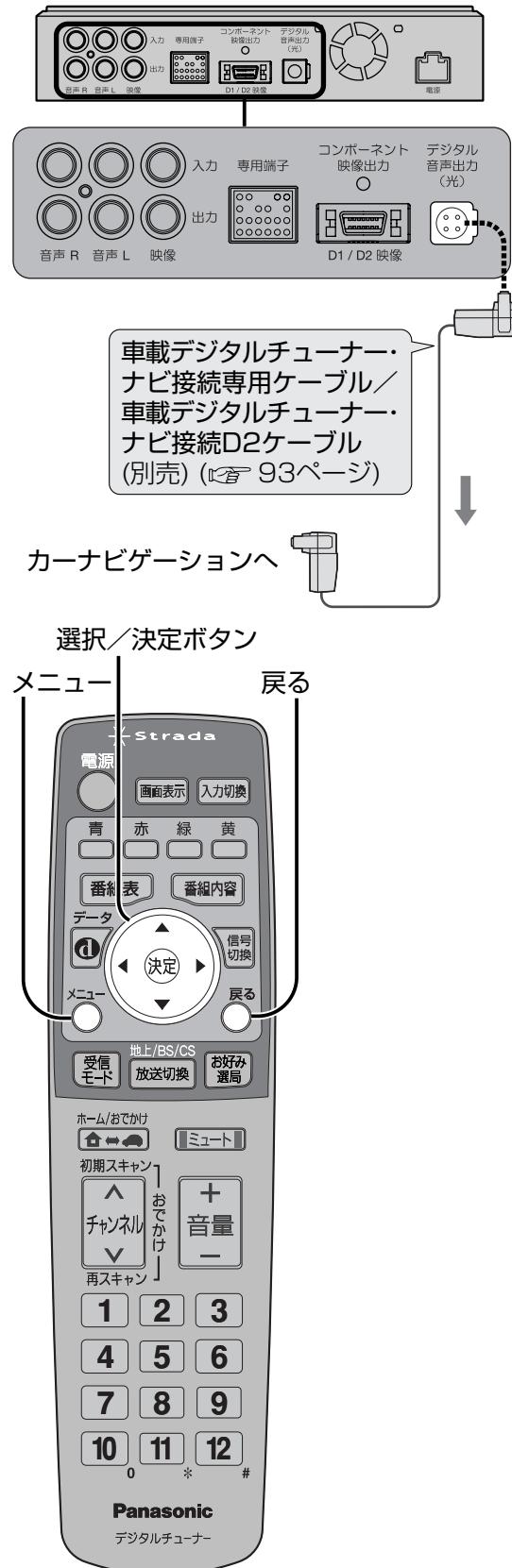
(戻るで1つ前の画面に戻る)

地域設定 個人情報消去

設定



デジタル音声設定



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「システム設定」を選ぶ

システム設定

/メール	システム設定
局一覧	
テナレベル	
メール	
CASカード	
ド	
示	

**3 「デジタル音声設定」選び、
決定する**

① システム設定

1 チャンネル設定
□ 選局設定
■ 視聴制限設定
● 受信設定
■ 地域設定
□ 接続テレビ設定
● デジタル音声設定
▲ 個人情報消去

② 決定

(右ページの選択へ続く☞)

「自動」または「PCM」を選ぶ

PCM

オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。

自動(PCM/AAC)

サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

お知らせ

- AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをお勧めします。
- AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD（コンパクトディスク）並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。
- AACに対応していない機器はステレオ再生になります。
- 本機のデジタル音声出力（光）端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力しています。
- カーナビゲーション機器の説明書も、よくお読みください。

AAC対応の
当社製の
カーナビゲーション
機器を
接続したとき
デジタル音声出力

(戻るで1つ前の画面に戻る)